

薬学領域の分析化学 [第2版] 訂正表

(平成24年12月20日第2版1刷発行分)

頁 行	誤	正
p.3 ↓9行目	物理化学的分析法	物理的分析法
p.5 表 1.2	10の整数乗倍を表す接頭語	10の整数乗倍を表すSI接頭語
p.11 表 1.5	ガラス製体積計の規格	化学用体積計規格
p.36 ↑12行目	標準物質の一定量	標準試薬の一定量
p.42 ↓6行目	$= +0.7991 + \log 1 / 0.02 = 0.6987$	$= +0.7991 - \log 1 / 0.01 = 0.6809$
p.42 ↓8行目	$0.6987V - 0.199V = 0.4997$	$0.6809V - 0.199V = 0.4819$
p.57 ↓12行目	代入して整理すると	代入すると
p.62 ↓3行目	…の場合は $C_s = 0.2$ を代入	…の場合は、 NH_4^+ の濃度は $0.1 \times 2 \text{ mol/L}$ なので $C_s = 0.2$ を代入
p.63 ↑5行目	$C_a \gg [\text{H}^+]$	$C_s \gg [\text{H}^+]$
p.65 ↓1行目	式(1), (2)および(3)により整理($[\text{CO}_3^{2-}]$, $[\text{H}_2\text{CO}_3]$ および $[\text{Na}^+]$)に代入	式(1)および(3)により整理($[\text{CO}_3^{2-}]$ および $[\text{Na}^+]$)に代入
p.69 ↓2行目	弱酸とその共役塩基の塩, あるいは弱塩基とその共役酸の塩が	弱酸とその塩, あるいは弱塩基とその塩が
p.75 ↓2行目	pH=8.73	pH=8.72
p.85 ↓4行目	2mol の Na_2CO_3 に対して	2mol の Na_2CO_3 (質量: $2 \times 105.99 \text{ g}$) に対して
p.85 ↑9行目	Na_2CO_3 の質量 (mg) = $52.99 \times 2B$ = $105.99 \times B$	Na_2CO_3 の質量 (mg) = $53.00 \times 2B$
p.113 式(8)	$[\text{Cl}^-] = 1.0 \times 10^{-2} + 1.3 \times 10^{-5}$	$[\text{Cl}^-] = 1.0 \times 10^{-2} + (1.3 \times 10^{-5} \text{ よりも小さい値})$
p.114 ↓10行目	$\text{M}^{n+} + n\text{OH}^- \rightleftharpoons \text{M}(\text{OH})_n$	$\text{M}(\text{OH})_n \rightleftharpoons \text{M}^{n+} + n\text{OH}^-$
p.128 ↑5行目	その解離定数はその解離定数は次の式	その解離定数は次の式
p.129 図 3.30	図 3.30	別紙参照
p.129 ↑7~6行目	……trans-1,2-cyclohexanediaminetetraacetic acid	……trans-1,2-cyclohexanediaminetetraacetic acid
p.131 図 3.32	Fe^3	Fe^{3+}
p.131 ↑2行目	NあるいはOとの間に金属キレート	NあるいはOが金属イオンに配位してキレートを
p.133 ↑5行目	EBT (H_3In で表す)は、3価の弱酸であるから3段階に電離する。	EBT (H_3In で表す)は3段階に電離する。
p.135 ↓10行目	0.05mol/L EDTA 液 20mL を用いて	0.05mol/L EDTA- Na_2 液 20mL を用いて
p.135 ↑6行目	エチレンジアミン四酢酸二水素ナトリウム	エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム
p.135 ↑4行目	エチレンジアミン四酢酸二水素ナトリウム	エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム
p.137 ↓6~7行目	硫酸アルミニウム水和物	硫酸アルミニウムカリウム水和物
p.137 ↓8行目	硫酸アルミニウム水和物	硫酸アルミニウムカリウム水和物
p.146 表 3.13	硫酸セリウム 1分子の反応に関与する電子のモル数	硫酸セリウム(IV) 1モルの反応に関与する電子のモル数

p.150 ↓ 4 行目	正しい式 $E_{eq} = \frac{1}{2} (E_{Fe} + E_{Ce}) = \frac{1}{2} \left[E_{Fe}^{\circ} + E_{Ce}^{\circ} - 0.059 \log \left(\frac{[Fe^{2+}][Ce^{3+}]}{[Fe^{3+}][Ce^{4+}]} \right) \right]$	
p.152 ↑ 6~5 行目	1 分子あたりの反応に関与する電子数	1 モルあたりの反応に関与する電子のモル数
p.152 ↑ 2 行目	過マンガン酸カリウム液を滴加し	調製した過マンガン酸カリウム液を滴加し
p.153 ↑ 3 行目	ヨウ化物イオンを弱い還元剤としても	ヨウ化物イオンを還元剤としても
p.155 ↑ 12 行目	この式をヨウ化物イオンの	この式をヨウ素の
p.157 ↑ 7 行目	フェノールの含量(mg)は	フェノールの質量(mg)は
p.159 ↑ 11 行目	電気滴定法	電氣的終点検出法

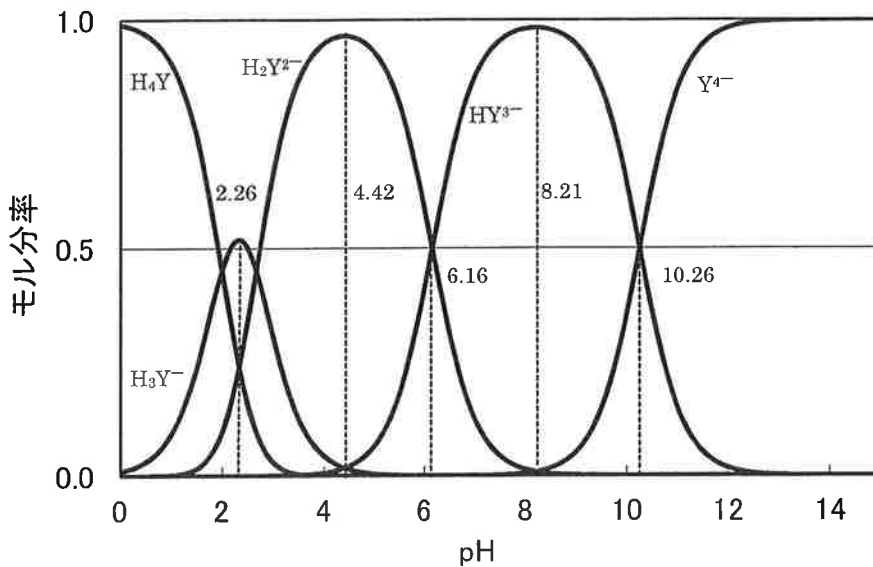


図 3.30 EDTA の各化学種のモル分率